

<貸付料の計算について（例）>

【計画内容】	※敷地面積 1,154.60 m ²
広場面積	115.46 m ²
一時金総額	529,032,000 円… A

※広場面積や一時金総額は法人が設定するものです。

※仮に、上記の計画内容とした場合、貸付料は以下のように計算します。

【国貸付料】※公募における想定月額貸付料 2,345,000 円

減額貸付期間貸付料 (月額 1,172,500 円) 年額 14,070,000 円…①

時価貸付期間貸付料 (月額 2,345,000 円) 年額 28,140,000 円…②

貸付料総額 (14,070,000 × 10 + 28,140,000 × 42) 1,322,580,000 円…③

【一時金充当額の算出】

減額期間一時金充当額 (A × (① × 10) / ③ = 56,280,000 円) 年額 5,628,000 円…⑤

時価貸付期間一時金充当額 (A × (② × 42) / ③ = 472,752,000 円) 年額 11,256,000 円…⑥

【1～5 年貸付料】

借地活用補助 ((① - ⑤) × 1/2) 年額 4,221,000 円…⑦

広場部分補助 (① × 115.46 / 1154.6) 年額 1,407,000 円…⑧

貸付料 (① - ⑤ - ⑦ - ⑧) 年額 2,814,000 円

【6～10 年貸付料】

広場部分補助 (① × 115.46 / 1154.6) 年額 1,407,000 円…⑧

貸付料 (① - ⑤ - ⑧) 年額 7,035,000 円

【11～52 年貸付料】

区 1/2 減額補助 (② × 1/2) 年額 14,070,000 円…⑨

広場部分補助 ((② - ⑨) × 115.46 / 1,154.6) 年額 1,407,000 円…⑩

貸付料 (② - ⑥ - ⑨ - ⑩) 年額 1,407,000 円